級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 3 級

第2巻　練習＋問題

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

年 手 文 日 早 月

練習してから、問題に挑戦

本文 59ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

3きゅう 2かん たんい1 れんしゅう（1）

なまえ

手

訓：た　て
音：シュ

- 手足（てあし）
- 歌手（かしゅ）
- 手（て）

部首：手（て）　4画

年

訓：とし
音：ネン

- 来年（らいねん）
- 学年（がくねん）
- 年（とし）

部首：年（かん）　6画

日

訓：か　ひ
音：ジツ　ニチ

- 休日（きゅうじつ）
- 毎日（まいにち）
- 日（ひ）

部首：日（ひ）　4画

文

訓：ふみ
音：モン　ブン

- 恋文（こいぶみ）
- 注文（ちゅうもん）
- 文（ぶん）

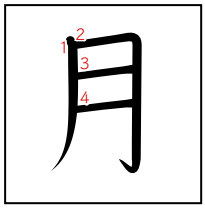
部首：文（ぶん）　4画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい1 れんしゅう（2）

なまえ

月



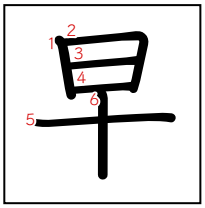
訓 音

ゲツ
ガツ
つき

・月（つき）
・来月（らいげつ）
・正月（しょうがつ）

部首 月 つき 4画

早



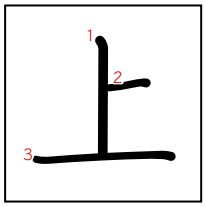
訓 音

ソウ
サッ
はや（い）
はや（まる）
はや（める）

・早い（はやい）
・早朝（そうちょう）
・早まる（はやまる）

部首 早 ひ 6画

上



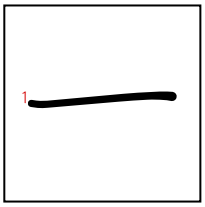
訓 音

ジョウ
うえ
かみ
あ（げる）
あ（がる）
のぼ（る）

・上（うえ）
・屋上（おくじょう）
・上下（じょうげ）

部首 上 いち 3画

一



訓 音

イチ
イツ
ひと
ひと（つ）

・一つ（ひとつ）
・一年（いちねん）
・一月（いちがつ）

部首 一 いち 1画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい1 よみのれんしゅう 2

なまえ

日

訓 音

か ひ ジツ ニチ

・毎日（まいにち）
・日曜日（にちようび）
・三日（みっか）

部首 日 ひ 4画

文

訓 音

ふみ モン ブン

・注文（ちゅうもん）
・文章（ぶんしょう）
・作文（さくぶん）

部首 文 ぶん 4画

月

訓 音

つき ガツ ゲツ

・来月（らいげつ）
・正月（しょうがつ）
・月曜日（げつようび）

部首 月 つき 4画

早

訓 音

はや（める） はや（まる） はや（い） サッ ソウ

・早朝（そうちょう）
・早口（はやくち）
・早める（はやめる）

部首 早 ひ 6画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい1 A

なまえ

/ 16

1. ぼくと姉(あね)は学(がく)□(ねん)が二つちがう
2. 遠足(えん)の作(さく)□(ぶん)を書(か)く
3. □(はや)口(くち)で話(はな)して舌(した)をかむ
4. 小学校に入って□(いち)□(ねん)がたつ
5. 赤いえんぴつを□(いっ)本(ぽん)かりる
6. □(ぶん)章(しょう)を声(こえ)に出(だ)して読(よ)む
7. □(そう)朝(ちょう)の公園(こうえん)を走(はし)る
8. ごはんの前(まえ)に石けんで手をあらう
9. 東(ひがし)の空から日がのぼる
10. 夜(よ)空に月がぽっかりうかぶ
11. ねこがたなの上で昼(ひる)ねをしている
12. 歌手のコンサートに行(い)く
13. 毎日犬と散歩(さんぽ)する
14. 休日に公園(こうえん)でテニスをする
15. 来月に妹(いもうと)の誕生日(たんじょうび)がある
16. お正月にたこをあげる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい1 A-2

なまえ

/ 16

1. お正月のある［いち］月（がつ）は寒（さむ）い
2. 道（みち）で［いち］円（えん）玉を見つけた
3. 来（らい）［ねん］は海（うみ）に行（い）きたい
4. 少（しょう）［ねん］が犬をつれて旅（たび）に出る
5. レストランでカレーを注（ちゅう）［もん］する
6. 天（てん）［もん］クラブで星（ほし）を見る
7. おくれそうなので［はや］足（あし）で歩（ある）く
8. ［はや］起（お）きして散歩（さんぽ）する
9. ［　］旅行（りょこう）で三日ほど家（いえ）をるすにする
10. ［　］旗（はた）を上下にふって合図（あいず）する
11. ［　］川上から大きなももが流（なが）れてきた
12. ［　］道（みち）をわたるとき右手を上げる
13. ［　］おふろで手足をのばす
14. ［　］山の上から日の出をながめる
15. ［　］お正月におぞうにを食（た）べる
16. ［　］おばあちゃんの家（いえ）で月見をする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい1 B

なまえ

/ 14

1. どろんこの［　　］て足をあらう
2. 学校の屋［　　］じょうから町を見る
3. モグラが地［　　］じょうに顔を出す
4. おばあちゃんに［　　］て紙を書く
5. お正月に新しい年［　　］をむかえる
6. 短い文［　　］を三つ書く
7. 遠足の日は早い［　　］時間に起きる
8. おやつのクッキーを一つ［　　］ずつくばる
9. ぼくと姉は学年［　　］が二つちがう
10. レストランでカレーを注文［　　］する
11. 祖母は恋文［　　］を大事に取っておく
12. 早朝［　　］の公園を走る
13. 早まる［　　］
14. カレンダーをめくると六月一日［　　］だった

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい1 B-2

なまえ

/ 14

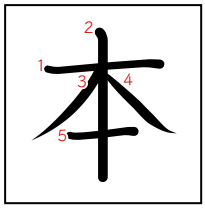
1. [ ]にち 曜(よう)[ ]び は朝(あさ)ねぼうする
2. [ ]げつ 曜(よう)[ ]び は体育(たいいく)がある
3. エレベーターが [ ]じょう 下(げ) にうごく
4. 暑(あつ)いので [ ]うわ 着(ぎ) をぬぐ
5. 歌(か)[ ]しゅ のコンサートに行(い)く
6. 先生の [ ]て 本(ほん) を見て字を書(か)く
7. お 正(しょう)[ ]がつ にたこをあげる
8. 出発(ばつ)の時間(じかん)を 早める [ ]
9. 入学したばかりの 一年生 が校庭(てい)にならぶ [ ]
10. はじめてのおつかいに 一人 で行(い)く [ ]
11. 学年 ごとにならんで写真(しゃしん)をとる [ ]
12. ひらがなの 文字 を練習(れんしゅう)する [ ]
13. ページをめくって 本文 を読(よ)みはじめる [ ]
14. おじさんは 早口 なので聞(き)きとりにくい [ ]

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい2 れんしゅう（1）

なまえ

本

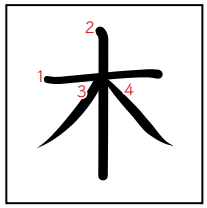


訓	音
もと	ホン

- 本当（ほんとう）
- 絵本（えほん）
- 本（ほん）

部首 本（き） 5画

木

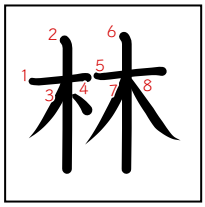


訓	音
こ き	モク ボク

- 木星（もくせい）
- 大木（たいぼく）
- 木（き）

部首 木（き） 4画

林

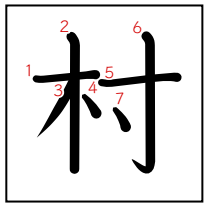


訓	音
はやし	リン

- 森林（しんりん）
- 竹林（ちくりん）
- 林（はやし）

部首 林（きへん） 8画

村



訓	音
むら	ソン

- 村人（むらびと）
- 山村（さんそん）
- 村（むら）

部首 村（きへん） 7画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい2 れんしゅう（2）

なまえ

森

訓：もり
音：シン

- 森（もり）
- 森林（しんりん）
- 青森（あおもり）

部首：森（き）
12画

校

音：コウ

- 学校（がっこう）
- 校長（こうちょう）
- 下校（げこう）

部首：校（きへん）
10画

人

訓：ひと
音：ニン、ジン

- 人（ひと）
- 人形（にんぎょう）
- 名人（めいじん）

部首：人（ひと）
2画

九

訓：ここの、ここのつ
音：キュウ、ク

- 九日（ここのか）
- 九月（くがつ）
- 九人（きゅうにん）

部首：九（おつ）
2画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい2 A

なまえ

/ 15

1. 公園(こうえん)の 大(たい)□(ぼく) にせみがとまる
2. □(むら) 人(びと) が川に橋(はし)をかける
3. 学(がっ)□(こう) の図書室(としょしつ)で本をかりる
4. 夏休(なつやす)みが終(お)わって □く 月(がつ) になる
5. 二年生になると □く□く を習(なら)う
6. ベランダの 植(うえ)□(き) に水をやる
7. 山(さん)□(そん) は冬(ふゆ)に雪(ゆき)がよくふる
8. □(こう) 長(ちょう) 先生のお話(はなし)を聞(き)く
9. 図書館(としょかん)で 本 をかりる □
10. 家(いえ)の裏(うら)の 林 でカブトムシをとる □
11. 森 の中でリスを見つけた □
12. 駅(えき)の前(まえ)に 人 がたくさんならぶ □
13. 竹 林 でたけのこをほる □
14. 兄(あに)の 手 本 を見てこまを回(まわ)す □
15. くらい 森 でふくろうが鳴(な)く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい2 A-2

なまえ

/ 15

1. 野球(やきゅう)は □(きゅう) 人(にん) で守(まも)る
2. テストで □(きゅう) 十(じゅう) 点(てん)をとった
3. □(もく) 曜(よう) 日(び) はプールがある
4. 春(はる)になって 草(くさ) □(き) が芽(め)を出す
5. 農(のう) □(そん) で米(こめ)づくりを見学する
6. □(そん) 長(ちょう) さんに花束(たば)をわたす
7. 下(げ) □(こう) の前(まえ)にくつをはきかえる
8. □(こう) 門(もん) で先生にあいさつする
9. 山の 森林 を守(まも)る □
10. クラスで 人気 の遊(あそ)びはドッジボールだ □
11. しょうぎの 名人 に教(おそ)わる □
12. 弟(おとうと)はおにごっこでいつも 本気 で走(はし)る □
13. ショーケースの 見本 からケーキをえらぶ □
14. 林 をぬけると広(ひろ)い野原(のはら)に出た □
15. おじいちゃんは 青森 でりんごを育(そだ)てている □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい2 B

なまえ

/ 16

1. 妹に絵□を読んであげる（ほん）
2. 竹□でたけのこをほる（りん）
3. 山の□□を守る（しん／りん）
4. ひなまつりに□形をかざる（にん／ぎょう）
5. おじいちゃんはけん玉の名□だ（じん）
6. おばけが出るって□当かな（ほん／とう）
7. 青□県のりんごを食べる（もり）
8. 庭の木□に小鳥がとまる（にわ／とり）
9. 村□のお祭りでおみこしをかつぐ（まつ）
10. 近くの学校□からチャイムが聞こえる（ちか／き）
11. ひまわりの種が九日□で芽を出した（たね／め）
12. 公園の大木□にせみがとまる（こうえん）
13. 夜空に木星□が見える（よ）
14. 山村□は冬に雪がよくふる（ふゆ／ゆき）
15. 九月□になって秋の虫が鳴く（あき／な）
16. 下校□の時間に雨がやんだ（じかん）

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい3 れんしゅう（1）

なまえ

気

音

ケ　キ

- 空気（くうき）
- 天気（てんき）
- 気（き）

部首 気 きがまえ　6画

正

訓　音

セイ
ショウ
ただ（しい）
ただ（す）
まさ

- 正しい（ただしい）
- 正解（せいかい）
- 正月（しょうがつ）

部首 正 とめる　5画

火

訓　音

ひ　カ

- 花火（はなび）
- 火山（かざん）
- 火（ひ）

部首 火 ひ　4画

水

訓　音

みず　スイ

- 水玉（みずたま）
- 水中（すいちゅう）
- 水（みず）

部首 水 みず　4画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい3 れんしゅう（2）

なまえ

玉

訓：たま
音：ギョク

- 水玉（みずたま）
- 目玉（めだま）
- 玉（たま）

部首：玉（たま）　5画

犬

訓：いぬ
音：ケン

- 子犬（こいぬ）
- 番犬（ばんけん）
- 犬（いぬ）

部首：犬（いぬ）　4画

円

訓：まる（い）
音：エン

- 千円（せんえん）
- 百円（ひゃくえん）
- 円（まるい）

部首：円（どうがまえ）　4画

入

訓：はい（る）　い（れる）　い（る）
音：ニュウ

- 入場（にゅうじょう）
- 入口（いりぐち）
- 入学（にゅうがく）

部首：入（いる）　2画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい3 よみのれんしゅう 2

なまえ

水	水	気	気	正	正
	訓 音		音		訓 音
	みず スイ		ケ キ		まさ ただ（す） ただ（しい） ショウ セイ
	・水（みず） ・水中（すいちゅう） ・水玉（みずたま）		・気（き） ・天気（てんき） ・空気（くうき）		・正す（ただす） ・正月（しょうがつ） ・正解（せいかい）

部首 水 みず 4画

部首 気 きがまえ 6画

部首 正 とめる 5画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい3 A

なまえ

/ 15

1. お□しょう月(がつ)にかるたで遊(あそ)ぶ
2. 子(こ)□いぬがボールを追(お)いかける
3. 四月に□にゅう学(がく)する日を待(ま)つ
4. おじがけがで□にゅう院(いん)する
5. □しょう直(じき)に話(はな)してあやまる
6. カメが□すい中(ちゅう)にもぐる
7. □すい道(どう)のじゃ口をしっかりしめる
8. 番(ばん)□けんがあやしい人にほえる
9. 道(みち)をわたるときは車に気□をつける
10. ろうそくの火□をふきけす
11. 運動会(うんどうかい)で大きな玉□をころがす
12. みんなで円□いテーブルをかこむ
13. 図(ず)かんで火山□の写真(しゃしん)を見る
14. 山の上は空気□がおいしい
15. おどろいて目玉□が飛(と)び出そうだ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい3 A-2

なまえ

/ 15

1. □(みず)玉(たま)のワンピースを着(き)る
2. 動物園(どうぶつえん)の□(いり)口(ぐち)にならぶ
3. 音楽(がく)に合(あ)わせて□(にゅう)場(じょう)する
4. クイズの□(せい)解(かい)を発表(はっぴょう)する
5. カメラの□(しょう)面(めん)に立つ
6. バケツに雨(あま)□(みず)がたまる
7. 名(めい)□(けん)がどろぼうをつかまえた
8. 毎朝(まいあさ)愛(あい)□(けん)と散歩(さんぽ)する
9. えんぴつは一本百円だ □
10. 一円玉はとても軽(かる)い □
11. 天気がいいのでふとんをほす □
12. 遊園地(ゆうえんち)で人気のジェットコースターにならぶ □
13. 花火が夜(よ)空にぱっとひらく □
14. 火山の石はかるくてあながたくさんある □
15. 玉子をゆでてサラダにのせる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい3 B

なまえ

/ 16

1. 山の天(てん)□(き)はかわりやすい
2. 家の庭(にわ)で花(はな)□(び)をする
3. 目(め)□(だま)をきょろきょろさせる
4. おつりの百(ひゃく)□(えん)でアイスを買(か)う
5. コンパスで半(はん)□(えん)をかく
6. 朝(あさ)から元(げん)□(き)にあいさつする
7. 図(ず)かんで□(か)山(ざん)の写真(しゃしん)を見る
8. ラーメンに□(たま)子(ご)をのせる
9. 正しい答(こた)えをえらぶ □
10. のどがかわいたので水を飲(の)む □
11. 公園(こうえん)で犬とボール遊(あそ)びをする □
12. おばあちゃんから入学のおいわいをもらう □
13. クイズの正解を発表(はっぴょう)する □
14. お正月にかるたで遊(あそ)ぶ □
15. カメが水中にもぐる □
16. 番犬があやしい人にほえる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい3 B-2

なまえ

/ 14

1. 千(せん)□(えん)札(さつ)でおつりをもらう
2. □(えん)形(けい)の花だんに種(たね)をまく
3. 窓(まど)をあけて空(くう)□(き)を入れかえる
4. 熱(ねつ)が下がって□(き)分(ぶん)がよくなる
5. □(か)事(じ)を知(し)らせるベルが鳴(な)る
6. □(か)曜(よう)日(び)は音楽(がく)がある
7. 先生の前(まえ)でしせいを正す
8. トンネルの入口が見えてきた
9. パソコンに名前(まえ)を入力する
10. お正月にお年玉をもらう
11. 水玉のハンカチをもらう
12. プールの水中で目をあける
13. 子犬がミルクを飲(の)む
14. かしこい名犬のお話(はなし)を読(よ)む

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん ふりかえり3Ａ

なまえ

/ 24

1. ぼくと姉(あね)は 学(がく) □(ねん) が二つちがう
2. 遠足(えん)の 作(さく) □(ぶん) を書(か)く
3. □(はや) 口(くち) で話(はな)して舌(した)をかむ
4. 公園(こうえん)の 大(たい) □(ぼく) にせみがとまる
5. □(むら) 人(びと) が川に橋(はし)をかける
6. 学(がっ) □(こう) の図書室(としょしつ)で本をかりる
7. お □(しょう) 月(がつ) にかるたで遊(あそ)ぶ
8. 子(こ) □(いぬ) がボールを追(お)いかける
9. 夏休(なつ)みが終(お)わって □(く) 月(がつ) になる
10. 四月に □(にゅう) 学(がく) する日を待(ま)つ
11. 道(みち)で □(いち) 円(えん) 玉を見つけた
12. 赤いえんぴつを □(いっ) 本(ぽん) かりる
13. □ ごはんの前(まえ)に石けんで 手⋮ をあらう
14. □ 東(ひがし)の空から 日⋮ がのぼる
15. □ 夜(よ)空に 月⋮ がぽっかりうかぶ
16. □ 図書館(としょかん)で 本⋮ をかりる
17. □ 家(いえ)の裏(うら)の 林⋮ でカブトムシをとる
18. □ 森⋮ の中でリスを見つけた
19. □ 道(みち)をわたるときは車に 気⋮ をつける
20. □ ろうそくの 火⋮ をふきけす
21. □ 運動会(うんどうかい)で大きな 玉⋮ をころがす
22. □ ねこがたなの 上⋮ で昼(ひる)ねをしている
23. □ 駅(えき)の前(まえ)に 人⋮ がたくさんならぶ
24. □ みんなで 円⋮⋮ い⋮ テーブルをかこむ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. 玉(みず)のワンピースを着(き)る
2. 小学校に入って 一(いち)一(ねん) がたつ
3. お正月のある 月(いち)(がつ) は寒(さむ)い
4. 野球(やきゅう)は 人(きゅう)(にん) で守(まも)る
5. テストで 十(きゅう)(じゅう) 点(てん)をとった
6. 来(らい)(ねん) は海(うみ)に行(い)きたい
7. 章(ぶん)(しょう) を声(こえ)に出して読(よ)む
8. レストランでカレーを 注(ちゅう)(もん) する
9. 朝(そう)(ちょう) の公園(こうえん)を走(はし)る
10. おくれそうなので 足(はや)(あし) で歩(ある)く
11. 曜(もく)(よう) 日(び) はプールがある
12. 春(はる)になって 草(くさ)(き) が芽(め)を出す
13. 旗(はた)を 上 下 にふって合図(あいず)する
14. 川 上 から大きなももが流(なが)れてきた
15. クラスで 人 気 の遊(あそ)びはドッジボールだ
16. しょうぎの 名 人 に教(おそ)わる
17. 財布(さいふ)に 千 円 入っている
18. 道(みち)をわたるとき 右 手 を上げる
19. おふろで 手 足 をのばす
20. 山の上から 日 の 出 をながめる
21. 休 日 に家族(かぞく)でキャンプをする
22. お 正 月 におぞうにを食(た)べる
23. おばあちゃんの家(いえ)で 月 見 をする
24. 弟(おとうと)はおにごっこでいつも 本 気 で走(はし)る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん ふりかえり3Ｂ

なまえ

/ 24

1. どろんこの［て］足（あし）をあらう
2. 妹（いもうと）に絵（え）［ほん］を読（よ）んであげる
3. 竹（ちく）［りん］でたけのこをほる
4. 山の［しん］［りん］を守（まも）る
5. 山の天（てん）［き］はかわりやすい
6. 家（いえ）の庭（にわ）で花（はな）［び］をする
7. 目（め）［だま］をきょろきょろさせる
8. 学校の屋（おく）［じょう］から町を見る
9. ひなまつりに［にん］形（ぎょう）をかざる
10. おつりの百（ひゃく）［えん］でアイスを買（か）う
11. モグラが地（ち）［じょう］に顔（かお）を出す
12. お正月に新（あたら）しい 年 をむかえる
13. 短（みじか）い 文 を三つ書（か）く
14. 遠（えん）足の日は 早い 時間（じかん）に起（お）きる
15. 庭（にわ）の 木 に小鳥（とり）がとまる
16. 村 のお祭（まつ）りでおみこしをかつぐ
17. 近（ちか）くの 学校 からチャイムが聞（き）こえる
18. 正しい 答（こた）えをえらぶ
19. のどがかわいたので 水 を飲（の）む
20. 公園（こうえん）で 犬 とボール遊（あそ）びをする
21. おやつのクッキーを 一つ ずつくばる
22. ひまわりの種（たね）が 九日 で芽（め）を出した
23. おばあちゃんから 入学 のおいわいをもらう
24. カレンダーをめくると六月 一日 だった

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. にち 曜(よう) び は朝(あさ)ねぼうする
2. げつ 曜(よう) び は体育(たいいく)がある
3. エレベーターが じょう 下(げ) にうごく
4. 暑(あつ)いので うわ 着(ぎ) をぬぐ
5. 千(せん) えん 札(さつ)でおつりをもらう
6. えん 形(けい) の花だんに種(たね)をまく
7. おばあちゃんに て 紙(がみ) を書(か)く
8. 歌(か) しゅ のコンサートに行(い)く
9. お 正(しょう) がつ にたこをあげる
10. 森(しん) りん にクマがすんでいる
11. 入学したばかりの 一年生 が校庭(てい)にならぶ
12. はじめてのおつかいに 一人 で行(い)く
13. 三年生が 九人 ならんで写真(しゃしん)をとる
14. トンネルの 入口 が見えてきた
15. パソコンに名前(まえ)を 入力 する
16. 学年 ごとにならんで写真(しゃしん)をとる
17. ひらがなの 文字 を練習(れんしゅう)する
18. ページをめくって 本文 を読(よ)みはじめる
19. おじさんは 早口 なので聞(き)きとりにくい
20. 雨がふってきたので 早足 で帰(かえ)る
21. 台風(たいふう)で 大木 がたおれた
22. くりの 木 にたくさん実(み)がなる
23. おじさんは 山村 で野菜(やさい)を育(そだ)てている
24. 山おくの小さな 村 に雪(ゆき)がつもる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい4 れんしゅう（1）

なまえ

生

生

訓 音

セイ
ショウ
い（きる）
い（かす）
い（ける）
う（まれる）

・学生（がくせい）
・一生（いっしょう）
・生きる（いきる）

部首 生 うまれる 5画

王

王

音

オウ

・王（おう）
・王子（おうじ）
・王女（おうじょ）

部首 王 おう 4画

男

男

訓 音

ダン
ナン
おとこ

・男（おとこ）
・男子（だんし）
・長男（ちょうなん）

部首 男 た 7画

田

田

訓 音

デン
た

・田んぼ（たんぼ）
・水田（すいでん）
・田畑（たはた）

部首 田 た 5画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい4 れんしゅう（2）

なまえ

白

白

訓 音

ハク
しろ
しろ（い）
しら

・白（しろ）
・白鳥（はくちょう）
・白い（しろい）

部首 白 しろ 5画

町

町

訓 音

チョウ
まち

・町（まち）
・町内（ちょうない）
・下町（したまち）

部首 町 たへん 7画

右

右

訓 音

ウ
ユウ
みぎ

・右（みぎ）
・右手（みぎて）
・左右（さゆう）

部首 右 くち 5画

十

十

訓 音

ジュウ
ジッ
とお
と

・十日（とおか）
・十月（じゅうがつ）
・十人（じゅうにん）

部首 十 じゅう 2画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい4 よみのれんしゅう 2

なまえ

田	田	王	王	生	生
	訓 音		音		訓 音
	た デン		オウ		セイ ショウ い（きる） い（かす） い（ける） う（まれる）
	・田（たん）ぼ ・水田（すいでん） ・田畑（たはた）		・王（おう） ・王子（おうじ） ・王女（おうじょ）		・生（いか）かす ・生（いけ）ける ・生（うまれ）まれる

部首 田 た 5画

部首 王 おう 4画

部首 生 うまれる 5画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい4 よみのれんしゅう 3

なまえ

田	田	王	王	生	生
	訓 音		音		訓 音
	た デン		オウ		い（きる） い（かす） い（ける） う（まれる） セイ ショウ
	・田んぼ（たんぼ） ・水田（すいでん） ・田畑（たはた）		・王（おう） ・王子（おうじ） ・王女（おうじょ）		・生む（うむ） ・生い立ち（おいたち） ・生える（はえる）

部首 田 た 5画

部首 王 おう 4画

部首 生 うまれる 5画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい4 よみのれんしゅう 4

なまえ

田	田	王	王	生	生
	訓 音		音		訓 音
	た デン		オウ		セイ ショウ い（きる） い（かす） い（ける） う（まれる）
	・田（た）んぼ（んぼ） ・水田（すいでん） ・田畑（たはた）		・王（おう） ・王子（おうじ） ・王女（おうじょ）		・生やす（はやす） ・生地（きじ） ・生水（なまみず）

部首 田 た 5画

部首 王 おう 4画

部首 生 うまれる 5画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい4 よみのれんしゅう 5

なまえ

田

訓 た

音 デン

- 田畑（たはた）
- 水田（すいでん）
- 田んぼ（たんぼ）

部首 田（た） 5画

王

音 オウ

- 王女（おうじょ）
- 王子（おうじ）
- 王（おう）

部首 王（おう） 4画

生

訓 い（きる）／い（かす）／い（ける）／う（まれる）

音 セイ／ショウ

- 生活（せいかつ）
- 学生（がくせい）
- 先生（せんせい）

部首 生（うまれる） 5画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい4 A

なまえ

/ 17

1. お城(しろ)に □(おう) 子(じ) がすんでいる
2. 水(すい) □(でん) にカエルの声(こえ)がひびく
3. □(ちょう) 内(ない) の人と花を植(う)える
4. □(じゅう) 月(がつ) に運動会(うんどうかい)がある
5. □(おう) 様(さま) がごちそうを食(た)べる
6. 夏(なつ)の 青(あお) □(た) に風(かぜ)がふきわたる
7. 下(した) □(まち) のだがし屋(や)に行(い)く
8. □ 学生 のいとこが宿題(しゅくだい)を見てくれる
9. □ 公園(こうえん)で 男 の子がボールをけっている
10. □ パンダは 白 と黒(くろ)の動物(どうぶつ)だ
11. □ 角(かど)を 右 にまがるとポストがある
12. □ ぼくは 一生 この日をわすれない
13. □ ラクダは水が少(すく)なくても 生き る
14. □ 男子 は青いぼうしをかぶる
15. □ 長男 の兄(あに)は中学生だ
16. □ 湖(みずうみ)に 白鳥 がやってくる
17. □ 白い 雲(くも)がうかんでいる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい4 A-2

なまえ

/ 10

1. おにごっこに □(じゅう) 人(にん) があつまった
2. □(じゅう) 円(えん) 玉でガムを買(か)う
3. 女(じょ) □(おう) が馬車(ばしゃ)で町を通(とお)る
4. □(た) んぼ でザリガニをとる
5. 生かす □

6. 生ける □
7. もうすぐ妹(いもうと)が生まれる □
8. 風(かぜ)で木の枝(えだ)が 左右 にゆれる □
9. ドッジボールは 男女 まぜてチームを作(つく)る □
10. 白木 のつくえをふく □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい4 A-3

なまえ

/ 10

1. 両手(りょう)のゆびは □(じっ)本(ぽん)ある
2. □(じゅう)年(ねん)前(まえ)の写真(しゃしん)を見る
3. □(おう)国(こく)の人たちがおいわいをする
4. □(ちょう)長(ちょう)さんが運動会(うんどうかい)で話(はな)す
5. 住所(じゅうしょ)に □(ちょう)名(めい)を書(か)く
6. 生む
7. 映画は主人公の 生い立ち から始まる
8. 赤ちゃんに歯(は)が 生える
9. 絵(え)の 右上 に大きな太陽(たいよう)をかく
10. 男子 のリレーは赤組(ぐみ)が勝(か)った

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい4 A-4

なまえ

/ 10

1. 花のつぼみが 日(とお) でひらいた
2. 五(じゅう) 夜(ご) にすすきをかざる
3. 女(おう) がきれいなドレスを着(き)る
4. おじいちゃんが 畑(た) で働(はたら)く
5. 中(まち) にある公園(こうえん)で遊(あそ)ぶ
6. 生やす
7. カーテンの 生地 を店で選ぶ
8. キャンプでは 生水 を飲(の)まない
9. おにのような 大男 が山から下りてくる
10. ノートの 空白 に絵(え)をかく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい4 B

なまえ

/ 16

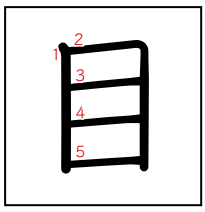
1. 先(せん)□(せい)に朝(あさ)のあいさつをする
2. □(だん)子(し)は青いぼうしをかぶる
3. 湖(みずうみ)に□(はく)鳥(ちょう)がやってくる
4. □(みぎ)手(て)でボールを投(な)げる
5. 道(みち)をわたる前(まえ)に左(さ)□(ゆう)を見る
6. 学(がく)□(せい)がバスで大学(だいがく)に通(かよ)う
7. □(だん)女(じょ)二人ずつで班(はん)を作(つく)る
8. □(はく)線(せん)の内側(うちがわ)まで下がる
9. ライオンは動物(どうぶつ)の王とよばれる
10. 田んぼでカエルが鳴(な)いている
11. にぎやかな町をバスが走(はし)る
12. 外国(がいこく)からの荷物(にもつ)が十日でとどいた
13. 水田にカエルの声(こえ)がひびく
14. 町内の人と花を植(う)える
15. 遠足(えん)は来月(らい)の二十日だ
16. 王子がガラスのくつを見つけた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい5 れんしゅう（1）

なまえ

目

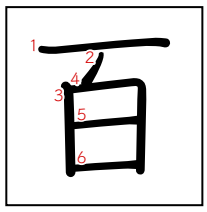


訓	音
め	ボク モク

・目玉（めだま）
・目次（もくじ）
・目（め）

部首 目 め 5画

百

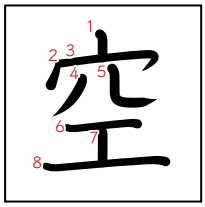


音
ヒャク

・三百（さんびゃく）
・百年（ひゃくねん）
・百円（ひゃくえん）

部首 百 しろ 6画

空

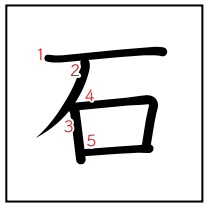


訓	音
から	あ（ける） あ（く） そら クウ

・空く（あく）
・空気（くうき）
・空（そら）

部首 空 あなかんむり 8画

石



訓	音
いし	コク シャク セキ

・磁石（じしゃく）
・化石（かせき）
・石（いし）

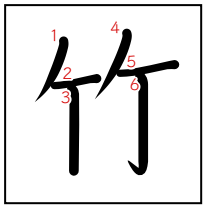
部首 石 いし 5画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい5 れんしゅう (2)

なまえ

竹

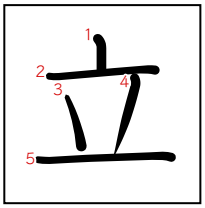


訓	音
たけ	チク

- 竹（たけ）
- 竹林（ちくりん）
- 青竹（あおだけ）

部首 竹（たけ） 6画

立

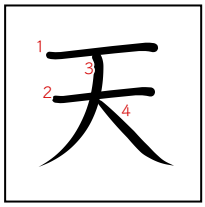


訓	音
たつ	リツ
たて（る）	

- 立つ（たつ）
- 国立（こくりつ）
- 立てる（たてる）

部首 立（たつ） 5画

天

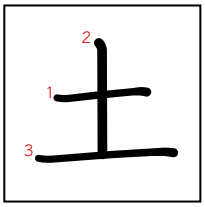


訓	音
あま	テン

- 天気（てんき）
- 雨天（うてん）
- 天国（てんごく）

部首 天（だい） 4画

土



訓	音
つち	ト　ド

- 土（つち）
- 土手（どて）
- 土曜日（どようび）

部首 土（つち） 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい5 よみのれんしゅう 2

なまえ

目

訓 め

音 モク ボク

- 目 め
- 目次 もくじ
- 目玉 めだま

部首 目 め 5画

百

音 ヒャク

- 百円 ひゃくえん
- 百年 ひゃくねん
- 三百 さんびゃく

部首 百 しろ 6画

空

訓 あ（く） そら あ（ける） から

音 クウ

- 空ける あける
- 空手 からて
- 空気 くうき

部首 空 あなかんむり 8画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい5 A

なまえ

/ 17

1. ポケットに□円(ひゃくえん)玉がある
2. 磁(じ)□(しゃく)にクリップがくっつく
3. 国(こく)□(りつ)の博物館(はくぶつかん)に行(い)く
4. 川の□手(ど て)でつくしをつむ
5. □足(ど そく)で家(いえ)に上がらない
6. 兄(あに)は四(よん)□(ひゃく)メートルおよげる
7. くつの中に小(こ)□(いし)が入る
8. 起(き)□(りつ)して朝(あさ)のあいさつをする
9. まぶしくて目をぎゅっとつぶる □
10. 空いっぱいに星(ほし)がかがやく □
11. 竹を切(き)って水でっぽうを作(つく)る □
12. あしたの天気をテレビで調(しら)べる □
13. 図(ず)かんの目次をひらく □
14. ボールに空気を入れる □
15. ならんで待(ま)つとブランコが空く □
16. 竹林の中はひんやりしている □
17. 七夕の夜(よる)に天の川を見上げる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい5 A-2

なまえ

/ 17

1. 曜日（ど）はプールに行（い）く
2. 畑（はたけ）の赤（あか）（つち）をたがやす
3. この人形（ぎょう）は年（ひゃく）（ねん）前（まえ）のものだ
4. ノートは三（さん）（びゃく）円で買（か）える
5. きょうりゅうの化（か）（せき）を見る
6. 油（せき）（ゆ）ストーブをつける
7. マットで逆（さか）（だ）ちをする
8. 赤いぼうしはよく目（め）（だ）つ
9. おばあさんのために席（せき）を空ける
10. 兄（あに）と空手を習（なら）う
11. 雨天でもサッカーの試合（しあい）をする
12. ジャックの豆（まめ）の木が天までのびる
13. お面（めん）に大きな目玉をかく
14. 一目で父（ちち）の車だとわかった
15. 風船（ふうせん）の空気がぬけてしぼむ
16. 竹とんぼが空高（たか）く飛（と）ぶ
17. 青竹に七夕のかざりをつける

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい5 B

なまえ

/ 17

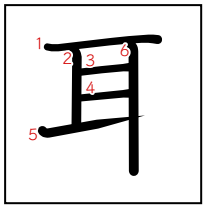
1. 魚(さかな)の □(め) 玉(だま) はまんまるだ
2. ボールに □(くう) 気(き) を入れる
3. □(ちく) 林(りん) の中はひんやりしている
4. □(てん) 気(き) がよいので公園(こうえん)で遊(あそ)ぶ
5. 雨(う) □(てん) のときは体育館(たいいくかん)で遊(あそ)ぶ
6. プールのあとで □(め) 薬(ぐすり) をさす
7. 雨がやんで 青(あお) □(ぞら) が見える
8. 青(あお) □(だけ) で流(なが)しそうめんをする
9. □ お祭(まつ)りで 百円 のくじを引(ひ)く
10. □ 大きな 石 の上でカメがひなたぼっこする
11. □ じゅんばんに黒板(こくばん)の前(まえ)に 立つ
12. □ 花だんの 土 をスコップでほる
13. □ きょうりゅうの 化石 を見る
14. □ 国立 の博物館(はくぶつかん)に行(い)く
15. □ キャンプでテントを 立てる
16. □ 土手 の上で犬と散歩(さんぽ)する
17. □ このさくらの木は 百年 も前(まえ)からある

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい6 れんしゅう（1）

なまえ

耳



訓 みみ
音 ジ

・耳元（みみもと）
・耳目（じもく）
・耳（みみ）

部首 耳 みみ
6画

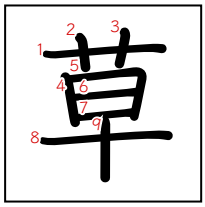
糸

訓 いと
音 シ

・毛糸（けいと）
・金糸（きんし）
・糸（いと）

部首 糸 いと
6画

草

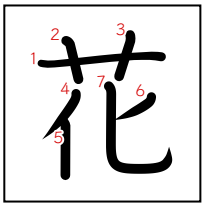


訓 くさ
音 ソウ

・草花（くさばな）
・草原（そうげん）
・草（くさ）

部首 草 くさかんむり
9画

花



訓 はな
音 カ

・花見（はなみ）
・花火（はなび）
・花（はな）

部首 花 くさかんむり
7画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい6 れんしゅう（2）

なまえ

見

訓：み（る）、み（える）、み（せる）
音：ケン

- 見学（けんがく）
- 見る（みる）
- 見える（みえる）

部首：見（みる） 7画

虫

訓：むし
音：チュウ

- 虫（むし）
- 幼虫（ようちゅう）
- 青虫（あおむし）

部首：虫（むし） 6画

山

訓：やま
音：サン

- 山（やま）
- 火山（かざん）
- 山道（やまみち）

部首：山（やま） 3画

字

訓：あざ
音：ジ

- 字（じ）
- 漢字（かんじ）
- 習字（しゅうじ）

部首：字（こ） 6画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい6 よみのれんしゅう 2

なまえ

耳

訓 みみ

音 ジ

- 耳 みみ
- 耳目 じもく
- 耳元 みみもと

部首 耳 みみ 6画

糸

訓 いと

音 シ

- 糸 いと
- 金糸 きんし
- 毛糸 けいと

部首 糸 いと 6画

見

訓 み（る） み（える） み（せる）

音 ケン

- 見せる みせる
- 見学 けんがく
- 花見 はなみ

部首 見 みる 7画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい6 A

なまえ

/ 13

1. 毛(け)
   [ ](いと)でマフラーを編(あ)む
2. 漢(かん)
   [ ](じ)のテストで百点(てん)をとる
3. 十(じゅう)
   [ ](じ)路(ろ)を右にまがる
4. カイコのまゆから生(き)
   [ ](いと)をとる
5. 目をとじて鳥(とり)の声(こえ)に 耳 をすます
6. ヤギが牧場(ぼくじょう)で 草 を食(た)べる
7. 見 学 の日はバスで出かける
8. 日本一高(たか)い 山 に登(のぼ)る
9. その事件は世間の 耳 目 を集めた
10. 草 原 でねころんで空を見る
11. 虫めがねで花をよく 見 る
12. 山のてっぺんから海(うみ)が 見 え る
13. すなばで大きな 山 を作(つく)る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい6 A-2

なまえ

/ 16

1. 夏祭(なつまつ)りで □(はな)火(び)が上がる
2. キャベツの葉(は)に青(あお)□(むし)がいる
3. ふでとすみで習(しゅう)□(じ)をする
4. トランプの数(すう)□(じ)をそろえる
5. 弟(おとうと)と□(いと)電話(でんわ)で話(はな)す
6. 針(はり)に白(しら)□(いと)を通(とお)す
7. さくらの下で□(はな)見(み)をする
8. 玉(たま)□(むし)の羽(はね)はきらきらしている
9. かいた絵(え)を母(はは)に見せる
10. 島(しま)の火山からけむりが上がる
11. くらくなる前(まえ)に下山しよう
12. 早耳のいとこがもうニュースを知(し)っていた
13. ねこの鳴(な)き声(ごえ)は空耳だったようだ
14. お正月のあとに七草がゆを食(た)べる
15. 雨がふって庭(にわ)の草がぐんとのびる
16. 先生がかいた見本をまねてかく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん たんい6 B

なまえ

/ 16

1. 母が□(みみ)元(もと)でそっとささやく
2. ベランダで□(くさ)花(ばな)を育(そだ)てる
3. テレビ局(きょく)を□(けん)学(がく)する
4. 火(か)□(ざん)の近(ちか)くに温泉(おんせん)がある
5. くねくねした□(やま)道(みち)を登(のぼ)る
6. 早(はや)□(みみ)の姉(あね)はうわさにくわしい
7. 七(なな)□(くさ)がゆはやさしい味(あじ)がする
8. 月(つき)□(み)だんごを供(そな)える
9. たこの 糸 がぷつんと切(き)れる □
10. 赤いチューリップの 花 がさいた □
11. あみを持(も)って 虫 をつかまえる □
12. ていねいに大きな 字 を書(か)く □
13. ドレスの 金 糸 がキラキラ光(ひか)る □
14. カブトムシの 幼 虫 を育(そだ)てる □
15. 先生が 赤 字 でまちがいを直(なお)す □
16. 花 火 の音におどろいて犬がほえる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. ぼくと姉は 学 □ が二つちがう
2. □ 口 で話して舌をかむ
3. 公園の 大 □ にせみがとまる
4. 学 □ の図書室で本をかりる
5. お □ 月 にかるたで遊ぶ
6. 子 □ がボールを追いかける
7. お城に □ 子 がすんでいる
8. □ 内 の人と花を植える
9. ポケットに □ 円 玉がある
10. 国 □ の博物館に行く
11. 毛 □ でマフラーを編む
12. キャベツの葉に 青 □ がいる
13. 短い 文 を三つ書く □
14. 村 のお祭りでおみこしをかつぐ □
15. のどがかわいたので 水 を飲む □
16. 田 ん ぼ でカエルが鳴いている □
17. 大きな 石 の上でカメがひなたぼっこする □
18. 赤いチューリップの 花 がさいた □
19. おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる □
20. ひまわりの種が 九 日 で芽を出した □
21. おばあちゃんから 入 学 のおいわいをもらう □
22. 外国からの荷物が 十 日 でとどいた □
23. 花だんの 土 をスコップでほる □
24. ていねいに大きな 字 を書く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん ふりかえり6Ｂ

なまえ

/ 24

1. 竹(ちく)[りん]でたけのこをほる
2. 家(いえ)の庭(にわ)で花(はな)[び]をする
3. [だん]子(し)は青いぼうしをかぶる
4. ベランダで[くさ]花(ばな)を育(そだ)てる
5. 学校の屋(おく)[じょう]から町を見る
6. ひなまつりに[にん]形(ぎょう)をかざる
7. おつりの百(ひゃく)[えん]でアイスを買(か)う
8. [か][ざん]の近(ちか)くに温泉(おんせん)がある
9. モグラが地(ち)[じょう]に顔(かお)を出す
10. お祭(まつ)りに村(むら)[びと]があつまる
11. 千(せん)[えん]札(さつ)でおつりをもらう
12. 道(みち)をわたる前(まえ)に左(さ)[ゆう]を見る
13. [ ]ごはんの前(まえ)に石けんで手⋮をあらう
14. [ ]夜(よ)空に月⋮がぽっかりうかぶ
15. [ ]図書館(としょかん)で本⋮をかりる
16. [ ]森⋮の中でリスを見つけた
17. [ ]道(みち)をわたるときは車に気⋮をつける
18. [ ]運動会(うんどうかい)で大きな玉⋮をころがす
19. [ ]学⋮生⋮のいとこが宿題(しゅくだい)を見てくれる
20. [ ]パンダは白⋮と黒(くろ)の動物(どうぶつ)だ
21. [ ]まぶしくて目⋮をぎゅっとつぶる
22. [ ]竹⋮を切(き)って水でっぽうを作(つく)る
23. [ ]目をとじて鳥(とり)の声(こえ)に耳⋮をすます
24. [ ]見⋮学⋮の日はバスで出かける

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. [にち] 曜(よう) [び] は朝(あさ)ねぼうする
2. ボールに [くう] 気(き) を入れる
3. [みぎ] 手(て) でボールを投(な)げる
4. [てん] 気(き) がよいので公園(こうえん)で遊(あそ)ぶ
5. エレベーターが [じょう] 下(げ) にうごく
6. 暑(あつ)いので [うわ] 着(ぎ) をぬぐ
7. おじいちゃんはけん玉の 名(めい) [じん] だ
8. このパン屋(や)は [にん] 気(き) がある
9. [えん] 形(けい) の花だんに種(たね)をまく
10. コンパスで 半(はん) [えん] をかく
11. サッカーボールを [みぎ] 足(あし) でける
12. 雨(う) [てん] のときは体育館(たいいくかん)で遊(あそ)ぶ
13. くねくねした [やま] 道(みち) を登(のぼ)る
14. [やま] 小(ご) 屋(や) で一晩(ばん)とまる
15. 毎(まい) [にち] 犬と散歩(さんぽ)する
16. 森(しん) [りん] にクマがすんでいる
17. 海辺(うみべ)の 松(まつ) [ばやし] で遊(あそ)ぶ
18. おふろで 手足 をのばす
19. 左手 でおちゃわんを持(も)つ
20. お 正月 におぞうにを食(た)べる
21. おばあちゃんの家(いえ)で 月見 をする
22. 弟(おとうと)はおにごっこでいつも 本気 で走(はし)る
23. ショーケースの 見本 からケーキをえらぶ
24. くらい 森 でふくろうが鳴(な)く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
月	早	日	文	手	年
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
森	校	林	村	本	木
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
玉	犬	火	水	気	正
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
白	町	男	田	生	王
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
竹	立	空	石	目	百
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
見	虫	草	花	耳	糸
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字 — 温暖
- イ 反対の意味や対になる二字 — 左右
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す — 急行
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す — 読書
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する — 未定

1. 青年 □
2. 手足 □
3. 作文 □
4. 日記 □
5. 早口 □
6. 名月 □
7. 木星 □
8. 本屋 □
9. 山村 □
10. 竹林 □
11. 下校 □
12. 森林 □
13. 正直 □
14. 天気 □
15. 水玉 □
16. 火事 □
17. 愛犬 □
18. 白玉 □
19. 王国 □
20. 生活 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 22

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

対…対義語
類…類義語

1 対 伐採 | 植□

2 対 土葬 | □葬

3 対 都会 | □園

4 対 都市 | 農□

5 対 晩婚 | □婚

6 対 女装 | □装

か・そう・そん・だん・でん・りん

7 対 玄米 | □米

8 対 現実 | □想

9 対 武官 | □官

10 対 依存 | 自□

11 対 死去 | 誕□

12 類 君主 | 帝□

13 類 農民 | □姓

14 類 堅固 | 盤□

おう・くう・じゃく・じょう・はく・ひゃく・ぶん・りつ

15 類 源泉 | □源

16 類 平素 | □常

17 類 全然 | 皆□

18 類 若者 | 青□

19 類 品位 | □品

20 類 校閲 | 校□

21 類 華美 | 派□

22 類 元来 | □来

き・すい・せい・で・にち・ねん・ほん・もく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん ぶんや れんしゅう1

なまえ

下

訓 音

カ
ゲ
した
しも
さ（げる）
さ（がる）

・下校（げこう）
・地下（ちか）
・下車（げしゃ）

部首 下 いち 3画

中

訓 音

チュウ
ジュウ
なか

・空中（くうちゅう）
・中心（ちゅうしん）
・中学生（ちゅうがくせい）

部首 中 たてぼう 4画

大

訓 音

ダイ
タイ
おお
おお（きい）
おお（いに）

・大学（だいがく）
・大空（おおぞら）
・大雨（おおあめ）

部首 大 だい 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん よじじゅくご 2じ

なまえ

/ 7

ぶんとカタカナをてがかりに、しかくへかんじをふたもじかきましょう。

1. 山川（ソウ モク）をたいせつにまもる。
2. 公明（セイ ダイ）なたいどでのぞむ。
3. このくふうは（イッ セキ）二鳥だ。
4. （クウ チュウ）楼閣のようなけいかくだ。
5. このしは（イチ ジ）千金だ。
6. （ジッ チュウ）八九あすははれる。
7. （テン カ）無双のえんぎにみとれる。

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん よじじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 豊□満作 ネン
2. 眼高□低 シュ
3. □武両道 ブン
4. 一□千秋 ジツ
5. 花鳥風□ ゲツ
6. 山川草□ モク
7. 他力□願 ホン
8. 酒池肉□ リン
9. 公明□大 セイ
10. 新進□鋭 キ
11. 行雲流□ スイ
12. 電光石□ カ
13. □石混交 ギョク
14. □者必滅 ショウ
15. 老若□女 ナン
16. 清廉潔□ パク
17. 議論□出 ヒャク
18. 衆□一致 モク
19. □前絶後 クウ
20. 独□自尊 リツ
21. 馬□東風 ジ
22. 物□遊山 ミ
23. □意下達 ジョウ
24. 十中八□ ク

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. ぼくと姉(あね)は学念が二つちがう
   誤 正
2. 歌取のコンサートに行(い)く
   誤 正
3. 休実に公園(こうえん)でテニスをする
   誤 正
4. 総朝の公園(こうえん)を走(はし)る
   誤 正
5. 夜(よ)空に黙星が見える
   誤 正
6. 妹(いもうと)に絵翻を読(よ)んであげる
   誤 正
7. 孫長さんに花束(たば)をわたす
   誤 正
8. 厘道を登(のぼ)って山に行(い)く
   誤 正
9. 入学式(しき)で抗歌を聞(き)く
   誤 正
10. 山の天祈はかわりやすい
    誤 正
11. 推道のじゃ口をしっかりしめる
    誤 正
12. 河事を知(し)らせるベルが鳴(な)る
    誤 正
13. 番険があやしい人にほえる
    誤 正
14. 欧国の人たちがおいわいをする
    誤 正
15. 学誠がバスで大学に通(かよ)う
    誤 正
16. 父(ちち)は五人兄弟(きょうだい)の次南だ
    誤 正
17. 張長さんが運動会(うんどうかい)で話(はな)す
    誤 正
18. 紅泊に分(わ)かれて玉入れをする
    誤 正
19. 大役を無事に終えて面牧を保つ
    誤 正
20. きょうりゅうの化赤を見る
    誤 正
21. 国律の博物館(はくぶつかん)に行(い)く
    誤 正
22. ドレスの金司がキラキラ光(ひか)る
    誤 正
23. 畑(はたけ)の雑争をぬく
    誤 正
24. カブトムシの幼駐を育(そだ)てる
    誤 正

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん ぶんや れんしゅう1

なまえ

早

訓 音

ソウ
サッ
はや（い）
はや（まる）
はや（める）

・早い（はやい）
・早朝（そうちょう）
・早まる（はやまる）

部首 早 ひ 6画

子

訓 音

シ
ス
こ

・子犬（こいぬ）
・王子（おうじ）
・玉子（たまご）

部首 子 こ 3画

口

訓 音

コウ
ク
くち

・出口（でぐち）
・入口（いりぐち）
・早口（はやくち）

部首 口 くち 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 2かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 16

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. □(ソウ)朝(ちょう)の公園(こうえん)を走(はし)る
2. 畑(はたけ)の雑(ざっ)□(ソウ)をぬく
3. 図(ず)かんの□(モク)次(じ)をひらく
4. □(モク)曜(よう)日(び)はプールがある
5. 入学式(しき)で□(コウ)歌(か)を聞(き)く
6. となりの町は人(じん)□(コウ)が多(おお)い
7. クイズの□(セイ)解(かい)を発表(はっぴょう)する
8. 先(せん)□(セイ)に朝(あさ)のあいさつをする
9. □(カ)事(じ)を知(し)らせるベルが鳴(な)る
10. デパートの地(ち)□(カ)でパンを買(か)う
11. 名(めい)□(ケン)がどろぼうをつかまえた
12. みんなの意(い)□(ケン)を聞(き)く
13. この学級(きゅう)は女(じょ)□(シ)が多(おお)い
14. ドレスの金(きん)□(シ)がキラキラ光(ひか)る
15. カブトムシの幼(よう)□(チュウ)を育(そだ)てる
16. シャボン玉が空(くう)□(チュウ)にうかぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10